

# ふくじゅそう

2019

1

No.45



病院の理念 地域とともに世界を視野に  
信頼される最善の医療を

基本方針

1.質の高い安全な医療 2.救急医療 3.国内外の医療救済活動  
4.地域連携 5.教育・研修・研鑽 6.患者・職員満足度の向上



福岡赤十字病院

日本赤十字社

看護のスペシャリスト  
専門・認定看護師が地域と「クロス!!」



## CONTENTS

P.2 新年のご挨拶

P.3 大腸がんにおけるロボット手術

P.4 リードスペースメーカーによる不整脈治療

P.5 看護で地域ともしっかりクロス!

～専門・認定看護師の活動～

P.6 登録医のご紹介

# 新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。

昨年もやはり天災に悩まされました。豪雨災害、台風被害そして北海道の地震と全島レベルの停電。岡山、広島両県の豪雨災害には医療救護班を派遣しましたが、災害医療を業務とする赤十字病院にとっては緊張の連続です。

日本における労働人口減少対策として外国人の受け入れが本格化するようです。従って今後、都市部病院の国際化が求められます。当院では、外国人患者診療のための資格認証(JMIP)の取得を今年の目標の一つにしており、現在準備を進めております。

昨年春、低侵襲手術センターに手術支援ロボット(ダビンチ)を導入いたしました。泌尿器科、消化器外科領域ですでに本格稼働しています。今年前半には婦人科および呼吸器外科領域においても本格稼働の予定です。安定的な操作による、より安全な手術が急速に発展しています。

今年は医師の働き方改革の問題に何らかの答えが出ます。医師の労働時間の厳しい管理が求められますが、医療側の意に反して現状では地域医療にマイナスの影響が予測されます。厚生労働省の現実に即した賢い判断を期待するところです。

何かと心休まる暇のない病院事業ですが、医療の基本は「人々の健康を守り、命を救い続ける」ことの弛まぬ実践と心得ております。今年もよろしくご指導ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

福岡赤十字病院 院長  
寺坂 禮治

## TOPICS

# ロボット支援下 直腸がん手術

### ロボット手術と大腸がん

2018年は日本においてロボット支援下手術の幕開けの年となりました。これまで前立腺癌と腎臓癌にのみ公的保険適応が認められていたロボット支援下手術ですが、2018年4月から12種類のロボット手術に保険適応が認められました。

大腸がんは我が国で増加しているがんの一つです。傷の小さな手術として腹腔鏡下手術がさまざまな分野で行われるようになり、当院でも大腸癌の8割以上を腹腔鏡下手術で行ってきました。大腸がんのうち、直腸がんに対する腹腔鏡手術は技術的にも難しい手術のひとつといわれています。骨盤の深いところを剥離する必要があり、腹腔鏡で用いる曲がらない鉗子では一番奥の部分でどうしても届きにくいことがあるからです。

ロボット支援下手術は腹腔鏡手術の進化したかたちです。これまで培われてきた腹腔鏡の手術のノウハウを基本にして、自由に体内で曲げられるロボットの鉗子で、これまで届きにくかったところに容易に手が届くようになりました。さらにロボット

アームによってぶれない視野や鉗子の動きが実現でき、より精密な手術を行うことができます。これまでにロボット手術と腹腔鏡手術を比較した研究では、出血量や入院期間、合併症などは同等であることが示されています。



ロボットの鉗子と人間の手の比較。直腸がん手術では、骨盤内の狭いところで真価を発揮する。

ではロボット手術は良い点ばかりなのでしょうか？一般にロボット手術の方が手術終了までの時間が長くなるのが指摘されています。ロボットアームのセッティングや接続に時間を要することが一つの理由です。また、術者に感触が伝わらないことやロボットの力が強いことも注意すべき点とされています。

### 新しい技術を安全に進めるために

私たちは新しい診療技術は慎重に進めていくべきだと考えています。

特に胃、直腸、食道の領域では安全性を確保するために手術を行うに当たって厳しい条件が課されています。手術を行うには消化器外科学会専門医資格と日本内視鏡外科学会技術認定資格認定を持ち、3種類の技術トレーニングを終了することで初めて要件を満たすことができます。さらに行う手術を匿名化した上で全国登録することで治療内容の透明性を確保できるようにしています。

### 大腸がん手術の未来

今から20数年前、腹腔鏡手術がさまざまな病気に使用され始めた頃は、まだ将来像がみえませんでした。その手術が現在の主流となり、手術を受けられる患者さんの負担が大きく軽減されました。手術支援ロボットは1990年代の黎明期からさまざまな改良を経て、今回当院で導入した最新式のダビンチXi®となり技術的にかなり成熟した器械となっています。今後、さらに大きなイノベーションを経て近い将来、治療の中心的な役割を担うのではないかと考えています。

### 消化器外科副部長 井上 重隆

日本外科学会 認定医・専門医・指導医  
日本消化器外科学会 専門医・指導医  
消化器がん外科治療認定医  
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医  
日本内視鏡外科学会 技術認定医



## TOPICS

世界最小のペースメーカー

リードレス

ペースメーカー



リードレスペースメーカー実施医

循環器内科 松川 龍一

日本内科学会 総合内科専門医・内科認定医

日本循環器学会 循環器専門医

日本高血圧学会 高血圧専門医・高血圧指導医

日本心血管インターベンション治療学会 認定医

日本不整脈学会 「植え込み型除細動器/ペースングによる心不全治療」 研修修了

### 徐脈性不整脈とペースメーカー

脈が遅くなるような不整脈のことを徐脈性不整脈と呼びます。徐脈の程度がひどくなると、たちくらみ、めまい、失神、倦怠感、息切れなどの症状が出てきます。徐脈性不整脈はペースメーカーの植え込みが基本的な治療になります。

従来型のペースメーカーは左前胸部の皮膚を切開し外科手術で本体を植え込み、静脈を経由して心臓内にリードと呼ばれる電線を留置する必要があります。そのため、リードの断線、血管の閉塞、左前胸部の創部の感染などのリスクと、美容上の問題などが発生します。

### リードレスペースメーカーという新しい選択肢

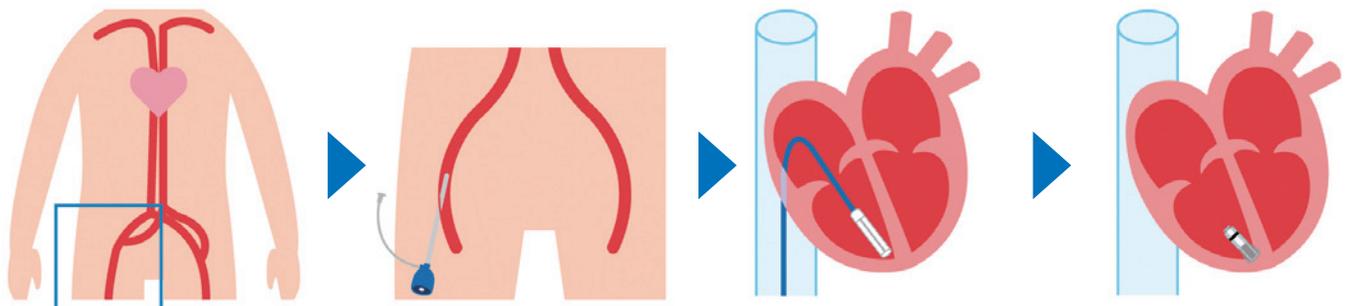
2017年9月から日本で保険適用が開始されたリードレスペースメーカーは、リードがなく直接心臓内に植え込むカプセル型のペースメーカーです。本体は1.75gと非常に小型化されており、電池寿命は平均12.5年、MRIの撮影も可能です。

足の付け根の大腿静脈から専用のカテーテルシステムを用いて心臓内に直接留置するため、手術時間が大幅に短縮でき、胸部の傷や膨らみもありませんので、患者さんはペースメーカーが入っていることを意識せずに生活することが可能です。また、リー

ド関連の合併症の心配もありません。入院期間は、患者さんの状態にもよりますが、通常3～4日以内です。

### 適応疾患について

リードレスペースメーカーは心室を刺激する電極しかないため、適応疾患は徐脈性心房細動や一部の洞不全症候群など限定的です。当科では患者さんの病態に適した治療方法をご提案しますので、ご不明な点があれば、いつでもお問い合わせください。



1

もの付け根に局所麻酔の注射をします。

2

大きな血管(静脈)からカテーテルを入れます。

3

カテーテルで心臓までリードレスペースメーカを運び、右心室の壁に固定します。

4

動作確認後カテーテルを抜きます。



団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、地域包括ケアシステムの構築が本格化する中、地域における看護師の役割はますます高度化し、重要性が高まっています。当院には14分野21名の専門・認定看護師が、日々、院内の各部署で専門性をいかした職務に携わっています。

日々の院内における活動で蓄積された知識と技術を、地域の看護職の方々にも役立てていただこうと、福岡赤十字病院の看護部では、地域の医療関係者（主に看護師）を対象として、専門・認定看護師によるセミナーや見学実習、ミニレクチャー、出前講座などを行う「看護でもっとクロス」の取り組みを実施しています。ご活用をお考えの方は、お気軽にお問い合わせください。

### 看護でもっとクロスの内容

- ✿ 専門外来の見学実習とミニレクチャー
- ✿ チーム医療の見学実習とミニレクチャー
- ✿ 看護実践セミナーへの研修受け入れ
- ✿ 出前講座
- ✿ 症例検討会



福岡赤十字病院の専門看護師・認定看護師  
( ) は人数 2018年12月末現在

### 専門看護師

がん看護 (2)	小児看護 (1)
----------	----------

### 認定看護師

救急看護 (4)	感染管理 (2)
緩和ケア (2)	集中ケア (2)
皮膚・排泄ケア (1)	透析看護 (1)
手術看護 (1)	糖尿病看護 (1)
認知症看護 (1)	がん放射線療法看護 (1)
がん化学療法看護 (1)	摂食・嚥下障害 (1)

※専門・認定看護師は日本看護協会の資格認定制度です。



お申し込み書類はホームページよりダウンロードしていただけます。

福岡赤十字病院 看護でもっとクロス 🔍 検索

## 2018年10月 特定行為研修の指定研修機関に認定されました

当院は右の5つの特定行為区分に係る指定研修施設として、2018年10月1日、厚生労働省より認可を受けました。

特定行為研修は、地域の在宅医療等を支える看護師の養成のために設けられた制度で、研修を修了すると医師・歯科医師があらかじめ作成した手順書（指示）に従って、看護師がタイムリーに特定行為を行うことができるようになります。10月1日から当院の看護師4名が入校し、約1年間の研修プログラムがスタートしました。今後、当院から地域で活躍できる人材を育成したいと考えています。

特定行為区分
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連
創傷管理関連
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
感染に係る薬剤投与関連
血糖コントロールに係る薬剤投与関連



地域とともに!

# 登録医紹介

当院の基本理念である「地域とともに世界を視野に信頼される最善の医療」を行うための心強いパートナーとなる登録医の先生方をご紹介します。

## 医療法人 すみい婦人科クリニック

先生にインタビュー

### 特色・診療内容を教えてください

がん検診から婦人科疾患の一般の診療を行っています。特に不妊症、不育症を中心とした診療がメインです。不妊症はタイミング法から人工授精まで行っていて、高度生殖医療が必要な場合には専門医療機関へ紹介させて頂いています。また、不育症はホルモン療法、漢方療法、抗凝固療法を用いた診療を行っています。

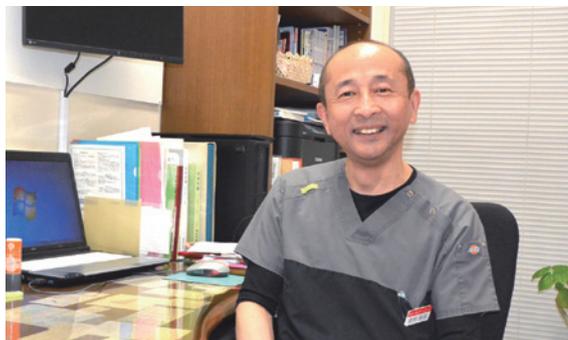
診療に関しては、「for a patient, with a patient, as a patient」をモットーにテーラーメイドを基本に個々の患者さんへの対応を心がけています。

### 当院との連携についてお尋ねします

婦人科疾患のみならず、他科の疾患の精査なども快く受け入れて下さり助かっています。特に、時間外などの急患の受け入れは、どんな時でも迅速に対応して頂き、本当に有り難く感謝しております。

さらに、受診後の経過報告も丁寧にわかりやすく書かれており申し分ありません。また、患者さんからも高い評価を受けています。

今後も地域の基幹病院としてお世話になる機会が一番多いと思いますが、宜しくお願い致します。



### 基本情報

- ◎ 院長：澁井 敬成 先生
- ◎ 住所：〒815-0071 福岡市南区平和1-2-24  
メディカルビル ルミナンス平尾2F
- ◎ TEL：092-534-2301
- ◎ FAX：092-534-2302
- ◎ 診療科目：婦人科
- ◎ 診療時間：月・火・木・金 9:30~13:00 14:30~18:00  
水・土 9:30~13:30
- ◎ 休診日：日・祝



## 医療法人 信和会 福岡信和病院

先生にインタビュー

### 特色・診療内容を教えてください

45床という小さな病院ですが、すべてが地域包括ケア病棟で、そういった病院は珍しいと思います。平成27年の開院から3年が経ち、当初は急性期病院からの転院の患者さんがほとんどでしたが、今は地域の診療所などからの入院も増えています。地域で患者さんを診ている先生方が必要な時に当院のベッドを使っていただけるという形が理想と考えています。

診療は医師2名で行い、内科系・外科系問わず可能な方に関してはお受けしており、患者さんの病気だけではなく、生活やご家族のことを含めて、積極的に援助することを病院の理念に掲げています。

### 当院との連携についてお尋ねします

福岡赤十字病院さんから転院で紹介していただく患者さんは資料が揃っており、病状の経過に関してもしっかりと教えていただけるので、安心してお引き受けできます。

患者さんの以前の治療などについての照会も、迅速に対応していただけるので非常にありがたいです。急性期病院での治療を要する患者さんに関しては、救急でお受けしていただくことも多く、とても助かっています。



### 基本情報

- ◎ 院長：富安 孝成 先生
- ◎ 住所：〒811-1365 福岡市南区皿山2-1-53
- ◎ TEL：092-557-1877
- ◎ FAX：092-557-1885
- ◎ 診療科目：内科・胃腸内科  
循環器内科・消化器内科  
放射線科  
リハビリテーション
- ◎ 病床数：45床  
(地域包括ケア病棟)
- ◎ 診療時間：月~金 8:30~11:30  
13:00~16:30
- ◎ 休診日：土・日・祝

